



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月11日

上場会社名 新日本建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1879 URL <https://www.shinnihon-c.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高見 克司
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)高橋 苗樹 (TEL) 043-213-1111
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・金融機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	113,725	6.2	17,186	10.5	17,225	10.5	12,013	11.3
2022年3月期	107,092	5.2	15,549	11.8	15,583	11.8	10,796	12.1
(注) 包括利益	2023年3月期 12,075百万円 (11.6%)		2022年3月期 10,823百万円 (11.1%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	205.49	—	12.4	11.6	15.1
2022年3月期	184.68	—	12.4	11.7	14.5
(参考) 持分法投資損益	2023年3月期 一百万円		2022年3月期 一百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	156,025	102,428	65.6	1,751.22
2022年3月期	140,177	91,613	65.4	1,567.12
(参考) 自己資本	2023年3月期 102,428百万円		2022年3月期 91,613百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	10,585	123	△1,278	74,601
2022年3月期	3,766	△123	△1,129	65,171

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	9.00	—	12.00	21.00	1,227	11.4	1.4
2023年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00	1,578	13.1	1.6
2024年3月期(予想)	—	15.00	—	19.00	34.00		16.3	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	133,000	16.9	17,300	0.7	17,300	0.4	12,200	1.6	208.58

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	61,360,720株	2022年3月期	61,360,720株
② 期末自己株式数	2023年3月期	2,870,803株	2022年3月期	2,900,836株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	58,461,070株	2022年3月期	58,460,078株

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	102,810	7.7	16,325	9.8	16,777	9.5	11,857	10.2
2022年3月期	95,477	6.8	14,870	16.1	15,320	15.6	10,758	15.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	202.82	—
2022年3月期	184.04	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	147,449	97,938	66.4	1,674.45
2022年3月期	131,752	87,258	66.2	1,492.62

(参考) 自己資本 2023年3月期 97,938百万円 2022年3月期 87,258百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在で当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

なお、上記予想については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	18
5. その他	20
受注の部門別内訳	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な金融引締めにより海外景気の下振れリスクが高まるなか、国内では社会経済活動の正常化に伴い個人消費が回復基調で推移しました。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、資材価格の上昇により引き続き収益環境は厳しいものの、設備投資需要に持ち直しの動きが見られました。一方、開発事業等では、実需層の住宅購入意欲は高く、首都圏のマンション市場は引き続き堅調に推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループの連結業績は、次のとおりとなりました。売上高につきましては前期比6.2%増の1,137億25百万円となり、その内訳は完成工事高635億20百万円、開発事業等売上高502億5百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前期比10.5%増の171億86百万円、経常利益は前期比10.5%増の172億25百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比11.3%増の120億13百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて163億11百万円増加し、1,432億31百万円となりました。この主な要因は、現金預金が94億30百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて4億62百万円減少し、127億94百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の減価償却によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末と比べて158億48百万円増加し、1,560億25百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて49億76百万円増加し、516億45百万円となりました。この主な要因は、支払手形・工事未払金等が25億85百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて57百万円増加し、19億51百万円となりました。この主な要因は、退職給付に係る負債が92百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて50億33百万円増加し、535億97百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べて108億14百万円増加し、1,024億28百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が107億27百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて94億30百万円増加し、746億1百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度末と比べて68億19百万円増加し、105億85百万円となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度末と比べて2億46百万円増加し、1億23百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券の払戻による収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度末と比べて1億48百万円減少し、マイナス12億78百万円となりました。この主な要因は、配当金の支払額によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	60.5	62.6	64.7	65.4	65.6
時価ベースの自己資本比率	54.3	41.2	40.8	30.4	35.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	76.6	407.4	1,397.3	—	—

(注) 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債残高/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利息の支払額(利払い)

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

※ 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国の経済は、旅行や外食等のサービス産業を中心に個人消費が回復基調で推移することが期待されるものの、インフレの長期化が企業業績に与える影響が懸念されます。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、資材高や人手不足の影響から、工事原価の高止まりが続くものの、工場や物流施設等の設備投資需要の拡大が期待されます。一方、開発事業等では、首都圏マンション市場の需給バランスは均衡しているものの、販売価格は上昇基調にあり、実需層向けの販売競争が激しくなることが懸念されます。

このような状況のなか、当社グループは、建設事業では、建物の付加価値向上をベースにした企画開発型営業を推進するとともに、工場・倉庫等の非住宅案件への取り組み強化等、成長分野の受注に取り組んでまいります。

また、開発事業等では、用地取得から企画・設計・施工・分譲・管理・アフターサービスまで全て当社グループで行う「自社製販一貫体制」による安心・安全の自社マンションブランド「EXCELLENT CITY」シリーズにおいて、環境に配慮したZEH-Mへの取り組みや太陽光発電システムの導入等を進めてブランド力を強化するとともに、大型の再開発プロジェクトへの参画や高齢者向け施設の開発等、収益構造の多角化を図ってまいります。

次期(2024年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高1,330億円、営業利益173億円、経常利益173億円、親会社株主に帰属する当期純利益122億円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在で当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢及び同業他社の動向等を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	65,171	74,601
受取手形・完成工事未収入金等	15,307	13,656
販売用不動産	3,055	6,369
未成工事支出金	619	577
開発事業等支出金	41,997	47,439
材料貯蔵品	33	31
その他	737	556
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	126,920	143,231
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	8,015	7,899
減価償却累計額	△4,272	△4,344
建物・構築物（純額）	3,742	3,555
機械及び装置	161	173
減価償却累計額	△125	△133
機械及び装置（純額）	35	39
車両運搬具及び工具器具備品	185	281
減価償却累計額	△133	△161
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	52	119
土地	6,471	6,075
リース資産	106	106
減価償却累計額	△74	△88
リース資産（純額）	32	18
その他	30	-
有形固定資産合計	10,364	9,808
無形固定資産	170	160
投資その他の資産		
投資有価証券	1,011	841
繰延税金資産	1,034	1,341
その他	688	652
貸倒引当金	△13	△9
投資その他の資産合計	2,721	2,825
固定資産合計	13,257	12,794
資産合計	140,177	156,025

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	35,330	37,915
未払法人税等	4,110	4,260
未成工事受入金	2,965	3,953
開発事業等受入金	1,356	2,546
賞与引当金	530	597
完成工事補償引当金	186	189
その他	2,188	2,182
流動負債合計	46,668	51,645
固定負債		
役員退職慰労引当金	232	198
退職給付に係る負債	945	1,038
繰延税金負債	189	200
その他	526	514
固定負債合計	1,894	1,951
負債合計	48,563	53,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金	3,421	3,440
利益剰余金	84,972	95,699
自己株式	△580	△574
株主資本合計	91,478	102,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	221
退職給付に係る調整累計額	△1	△23
その他の包括利益累計額合計	135	198
純資産合計	91,613	102,428
負債純資産合計	140,177	156,025

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高		
完成工事高	62,772	63,520
開発事業等売上高	44,319	50,205
売上高合計	107,092	113,725
売上原価		
完成工事原価	54,532	57,013
開発事業等売上原価	32,727	34,274
売上原価合計	87,260	91,288
売上総利益		
完成工事総利益	8,240	6,506
開発事業等総利益	11,591	15,930
売上総利益合計	19,831	22,437
販売費及び一般管理費	4,282	5,250
営業利益	15,549	17,186
営業外収益		
受取配当金	18	22
その他	24	25
営業外収益合計	43	47
営業外費用		
支払手数料	8	8
その他	1	0
営業外費用合計	9	8
経常利益	15,583	17,225
税金等調整前当期純利益	15,583	17,225
法人税、住民税及び事業税	4,975	5,535
法人税等調整額	△189	△323
法人税等合計	4,786	5,212
当期純利益	10,796	12,013
親会社株主に帰属する当期純利益	10,796	12,013

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	10,796	12,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	84
退職給付に係る調整額	16	△21
その他の包括利益合計	27	62
包括利益	10,823	12,075
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	10,823	12,075
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,665	3,421	75,286	△580	81,792
当期変動額					
剰余金の配当			△1,110		△1,110
親会社株主に帰属する当期純利益			10,796		10,796
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	9,685	△0	9,685
当期末残高	3,665	3,421	84,972	△580	91,478

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	126	△17	108	81,901
当期変動額				
剰余金の配当				△1,110
親会社株主に帰属する当期純利益				10,796
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10	16	27	27
当期変動額合計	10	16	27	9,712
当期末残高	137	△1	135	91,613

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,665	3,421	84,972	△580	91,478
当期変動額					
剰余金の配当			△1,286		△1,286
親会社株主に帰属する当期純利益			12,013		12,013
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		18		6	25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	18	10,727	5	10,752
当期末残高	3,665	3,440	95,699	△574	102,230

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	137	△1	135	91,613
当期変動額				
剰余金の配当				△1,286
親会社株主に帰属する当期純利益				12,013
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	84	△21	62	62
当期変動額合計	84	△21	62	10,814
当期末残高	221	△23	198	102,428

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	15,583	17,225
減価償却費	314	374
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	53	30
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	23	△3
その他の引当金の増減額 (△は減少)	82	69
受取利息及び受取配当金	△19	△22
売上債権の増減額 (△は増加)	612	1,652
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△13,208	△8,317
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,340	2,551
未払金の増減額 (△は減少)	1,020	△181
未成工事受入金等の増減額 (△は減少)	1,522	2,178
その他	1,192	402
小計	8,512	15,957
利息及び配当金の受取額	19	22
法人税等の支払額	△4,765	△5,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,766	10,585
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△71	△129
投資有価証券の払戻による収入	-	300
無形固定資産の取得による支出	△48	△39
その他	△3	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123	123
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,109	△1,286
その他	△20	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,129	△1,278
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,513	9,430
現金及び現金同等物の期首残高	62,658	65,171
現金及び現金同等物の期末残高	65,171	74,601

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、建築工事、土木工事等を行う建設工事全般に関する事業及び不動産の仕入、開発、販売、管理、賃貸等を行う不動産開発全般に関する事業を展開しております。

したがって、建設工事全般に関する事業から構成される「建設事業」及び不動産開発全般に関する事業から構成される「開発事業等」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額(注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	62,772	44,319	107,092	—	107,092
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	—	27	△27	—
計	62,800	44,319	107,120	△27	107,092
セグメント利益	6,540	9,654	16,194	△645	15,549
セグメント資産	26,458	76,056	102,515	37,661	140,177
その他の項目					
減価償却費	57	225	283	31	314
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	64	4	68	162	231

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△645百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額37,661百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属していない親会社での余剰運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	63,520	50,205	113,725	—	113,725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	—	23	△23	—
計	63,544	50,205	113,749	△23	113,725
セグメント利益	4,669	13,348	18,017	△831	17,186
セグメント資産	24,017	88,475	112,492	43,533	156,025
その他の項目					
減価償却費	77	260	338	35	374
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	153	26	180	26	206

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△831百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額43,533百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属していない親会社での余剰運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,567.12円	1,751.22円
1株当たり当期純利益	184.68円	205.49円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	10,796	12,013
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	10,796	12,013
普通株式の期中平均株式数(株)	58,460,078	58,461,070

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度末 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	91,613	102,428
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	91,613	102,428
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通 株式の数(株)	58,459,884	58,489,917

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	60,452	70,064
完成工事未収入金	11,943	10,403
開発事業等未収入金	153	159
販売用不動産	3,026	6,340
未成工事支出金	382	311
開発事業等支出金	42,017	47,036
短期貸付金	181	181
未収入金	33	44
その他	637	247
流動資産合計	118,828	134,790
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,710	4,716
減価償却累計額	△2,502	△2,648
建物(純額)	2,207	2,068
構築物	56	56
減価償却累計額	△31	△34
構築物(純額)	25	22
車両運搬具	12	12
減価償却累計額	△11	△12
車両運搬具(純額)	0	0
工具器具・備品	74	87
減価償却累計額	△40	△51
工具器具・備品(純額)	33	36
土地	3,301	3,301
リース資産	35	35
減価償却累計額	△22	△26
リース資産(純額)	13	9
有形固定資産合計	5,583	5,438
無形固定資産		
ソフトウェア	158	141
その他	0	0
無形固定資産合計	158	141

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	958	782
関係会社株式	2,614	2,619
出資金	0	0
関係会社長期貸付金	1,997	1,815
繰延税金資産	988	1,273
その他	627	591
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	7,181	7,078
固定資産合計	12,923	12,658
資産合計	131,752	147,449
負債の部		
流動負債		
支払手形	4,089	3,025
電子記録債務	10,370	12,376
工事未払金	18,305	19,703
未払金	868	1,005
未払費用	256	298
未払法人税等	3,993	4,115
未成工事受入金	2,869	3,842
開発事業等受入金	1,353	2,543
預り金	456	535
賞与引当金	444	514
完成工事補償引当金	158	188
その他	7	15
流動負債合計	43,172	48,164
固定負債		
退職給付引当金	850	911
役員退職慰労引当金	232	198
その他	239	236
固定負債合計	1,322	1,346
負債合計	44,494	49,510

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金		
資本準備金	3,421	3,421
その他資本剰余金	-	18
資本剰余金合計	3,421	3,440
利益剰余金		
利益準備金	410	410
その他利益剰余金		
別途積立金	67,000	77,000
繰越利益剰余金	13,204	13,775
利益剰余金合計	80,614	91,185
自己株式	△580	△574
株主資本合計	87,120	97,716
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	137	221
評価・換算差額等合計	137	221
純資産合計	87,258	97,938
負債純資産合計	131,752	147,449

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高		
完成工事高	52,633	54,206
開発事業等売上高	42,843	48,603
売上高合計	95,477	102,810
売上原価		
完成工事原価	45,368	48,862
開発事業等売上原価	31,810	33,225
売上原価合計	77,179	82,088
売上総利益		
完成工事総利益	7,265	5,343
開発事業等総利益	11,032	15,378
売上総利益合計	18,297	20,721
販売費及び一般管理費		
役員報酬	276	213
従業員給料手当	1,012	1,141
賞与引当金繰入額	157	179
役員退職慰労引当金繰入額	23	15
退職給付費用	41	35
法定福利費	213	217
福利厚生費	7	27
修繕維持費	31	34
事務用品費	39	47
通信交通費	85	88
動力用水光熱費	17	22
調査研究費	1	3
広告宣伝費	657	1,228
交際費	5	11
寄付金	1	1
地代家賃	174	179
減価償却費	54	56
租税公課	462	706
保険料	3	4
雑費	159	179
販売費及び一般管理費合計	3,427	4,396
営業利益	14,870	16,325
営業外収益		
受取利息	18	16
受取配当金	418	422
その他	20	21
営業外収益合計	458	460

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業外費用		
支払手数料	8	8
その他	0	0
営業外費用合計	8	8
経常利益	15,320	16,777
税引前当期純利益	15,320	16,777
法人税、住民税及び事業税	4,666	5,241
法人税等調整額	△104	△321
法人税等合計	4,561	4,920
当期純利益	10,758	11,857

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,665	3,421	-	3,421	410	59,000	11,556	70,966
当期変動額								
剰余金の配当							△1,110	△1,110
別途積立金の積立						8,000	△8,000	-
当期純利益							10,758	10,758
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	8,000	1,648	9,648
当期末残高	3,665	3,421	-	3,421	410	67,000	13,204	80,614

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△580	77,473	126	126	77,599
当期変動額					
剰余金の配当		△1,110			△1,110
別途積立金の積立		-			-
当期純利益		10,758			10,758
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			10	10	10
当期変動額合計	△0	9,647	10	10	9,658
当期末残高	△580	87,120	137	137	87,258

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,665	3,421	-	3,421	410	67,000	13,204	80,614
当期変動額								
剰余金の配当							△1,286	△1,286
別途積立金の積立						10,000	△10,000	-
当期純利益							11,857	11,857
自己株式の取得								
自己株式の処分			18	18				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	18	18	-	10,000	571	10,571
当期末残高	3,665	3,421	18	3,440	410	77,000	13,775	91,185

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△580	87,120	137	137	87,258
当期変動額					
剰余金の配当		△1,286			△1,286
別途積立金の積立		-			-
当期純利益		11,857			11,857
自己株式の取得	△0	△0			△0
自己株式の処分	6	25			25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			84	84	84
当期変動額合計	5	10,595	84	84	10,680
当期末残高	△574	97,716	221	221	97,938

5. その他

受注の部門別内訳

① 連結受注実績

部門名称		前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	前年同期比 (%)
建設事業	(百万円)	62,934	73,529	16.8
開発事業等	(百万円)	62,536	56,631	△9.4
合計	(百万円)	125,471	130,161	3.7

② 個別受注実績

部門名称		前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	前年同期比 (%)
建設事業	(百万円)	54,975	63,143	14.9
開発事業等	(百万円)	61,060	55,029	△9.9
合計	(百万円)	116,036	118,173	1.8

(参考) 個別受注実績内訳

		前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		増減額 (百万円)	増減率 (%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)		
建設事業	住宅	39,781	34.3	44,877	38.0	5,095	12.8
	非住宅	15,193	13.1	18,266	15.4	3,073	20.2
	土木	—	—	—	—	—	—
	小計	54,975	47.4	63,143	53.4	8,168	14.9
開発事業等	分譲 マンション	52,392	45.1	53,395	45.2	1,003	1.9
	その他	8,668	7.5	1,634	1.4	△7,033	△81.1
	小計	61,060	52.6	55,029	46.6	△6,030	△9.9
合計		116,036	100.0	118,173	100.0	2,137	1.8